

## LED Compact-バイファンクション 「第7回ものづくり日本大賞 経済産業大臣賞」を受賞

株式会社 小糸製作所（本社：東京都港区、社長：三原弘志）の技術者7名が、「第7回ものづくり日本大賞」において「経済産業大臣賞」〔製品・技術開発部門、受賞件名：LED ヘッドランプの普及拡大に大きな役割を果たすコンパクト化技術の開発（LED Compact-バイファンクションの開発）〕を受賞しました。

ものづくり日本大賞は、日本の産業・文化の発展を支え、豊かな国民生活の形成に大きく貢献してきたものづくりを着実に継承・発展させていくため、ものづくりの第一線で活躍する各世代のうち、特に優秀と認められる方々を顕彰する制度であり、小糸製作所としては初めての受賞となります。

今回受賞した「LED Compact-バイファンクション」は、LED1個でヘッドランプのハイビームとロービームの機能を持つ、小型・軽量・省電力なLEDユニットで、2014年に世界で初めて量産化に成功しました。

LEDヘッドランプには、発光色が白く視認性に優れている、消費電力が低い、点灯速度が速い、光源寿命が長い等の優れた特長がありますが、従来のLEDヘッドランプはハイビームとロービームに個別のLEDユニットを使用して構成していました（2つのLEDユニットが必要）。

本開発品は、これまでの光学系を刷新するとともに、ユニット構成部品のコンパクト化・一体化を図ることで、ハイビームとロービームの機能を1つのLEDユニットで実現しています。

LED Compact-バイファンクションは、夜間走行の更なる安全、車の低燃費化、多様化するヘッドランプ意匠・車両スタイリングに貢献することにより、LEDヘッドランプの普及拡大に寄与しています。

当社はこれからも、最先端の技術を追求し、お客様第一の製品開発に努め、クルマ社会の安全性・快適性の向上に取り組んで参ります。

### 【受賞内容】

1. 受賞件名 LEDヘッドランプの普及拡大に大きな役割を果たすコンパクト化技術の開発  
(LED Compact-バイファンクションの開発)
2. 受賞者 米山 正敏、東 祐司、伊藤 昌康、時田 主、鍵山 真治、望月 克仁、野寄 靖史
3. 開発の内容 1個のLEDでハイビームとロービームを切り替えるLEDヘッドランプユニットで、小糸製作所が世界で初めて量産化に成功した。  
優れた配光性能を持つ小型・軽量・省電力ユニットとして、世界各地の小型車から高級車まで採用が拡大している。

